



## オミクロン株最大限警戒！感染対策徹底を！

発熱、のど痛、咳の症状には十分に警戒してください！

今までは、上記のような症状がでていても、検査で陽性になる人は少数でしたが、今では、陽性だと判定されることが多くなっています。また、医療現場のひっ迫から、検査を受けずに「コロナ陽性」という診断を受けるケースも出ています。

医療機関から、自宅待機日数(出席停止日数)を告げられたら、その日数は必ず学校はお休みしなければなりません。体調が回復したからと自己判断で登校することのないようにしてください。

### マスクをはずす場面に十分な警戒を！

以下の注意点を守り、感染、濃厚接触者にならないように頑張りましょう。わかっていたのに・・・「うっかり」が禍になります！

**登下校** 鼻マスク、顎マスク×になっていませんか？特に電車内では向き合って、かなりの近距離(1m以内)での会話になってしまいます。マスクをしていても、車内での会話は×。気を付けましょう。お互いに注意し合えるようにしましょう。

**休憩時間** 鼻マスク、顎マスクに注意！ボール遊びなど、他の人と共有物を使ったあとには必ず手洗い(消毒)をするようにしてください。

**昼食時間** 自席で黙食徹底しましょう。今月はバレンタインデーもありますが、お菓子など食べ物をみんなに配る×、その場で一緒に食べる×などは絶対ないようにしてください。

**部活動(更衣)** 活動場所の換気を徹底してください。また、共有物を使用する場合はこまめに手洗い、消毒をすること。补水時間はしゃべらない。ミーティングはマスク着用で距離をとってください。

### 【濃厚接触者について】

コロナウイルス陽性判定を受けた本校関係者が、コロナ症状が出た日又は検査を受けることになった日の前2日間に学校へ来ていた場合に、行動状況を確認します。その結果、上記のような場面が守られていなかった場合、濃厚接触者が特定されます。特定された場合は、感染の有無に関係なく、学校をお休みしなければならなくなります。(現在は10日間)

家庭内感染が、非常に大きな問題になっています。自宅待機中の感染症対策を十分行うようにしてください。家庭内でもマスクを着用する。食事時間を分けるなど。そして、発熱などの体調の変化に十分気をつけるようにしてください。

### 学級(学年、学校)閉鎖期間中の過ごし方

※発熱や体調不良はクラッシーでご連絡ください



**体調チェックと検温** 閉鎖が決まった学級に「健康チェックカード」を配布します。閉鎖期間中は家庭で体調の記録をしてください。チェック表は登校日に提出してもらいます。発熱やのど痛、咳などの症状が出てきた時は、すみやかに医療機関を受診してください。

**自宅待機** オンライン授業を受けてください。放課後は自宅で過ごしましょう。外出禁止ということではありませんが、かなりのスピードで感染が広がっています。不要不急の外出は控えましょう。※コロナ陽性、濃厚接触者の人は外出禁止です